

第 8 1 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

平成 2 7 年 7 月 3 1 日（金）

沖 縄 総 合 事 務 局

第 8 1 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 平成 2 7 年 7 月 3 1 日 (金) 1 4 時 0 0 分
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 5 F 「 聴 聞 室 兼 会 議 室 」

出席者：

公 益 委 員	宮里委員、儀部委員、春田委員
労 働 者 委 員	姫路委員、大崎委員、辻委員
使 用 者 委 員	伊禮委員、大城委員

沖 縄 総 合 事 務 局 宮里船舶船員課長、玉城海事振興調整官
野原課長補佐、西専門官

議 事 次 第

○ 開 会

○ 議 事

1. 第 8 0 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 意 見 交 換

○ 閉 会

(配 付 資 料)

1. 第 8 0 回 船 員 部 会 の 議 事 録 (案)
2. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 (平 成 2 7 年 6 月 分)

宮里部会長

定刻でございますので、第 8 1 回 船員部会を始めさせていただきます。
本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局からお願いします。

事務局（西専門官）

本日は、公益委員 3 名、労働者委員 3 名、使用者委員 2 名が出席されており、船員部会運営規則第 9 条の規定による定足数を満たし、有効に成立していることを御報告いたします。

それでは、配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

宮里部会長

それでは、初めに第 8 0 回 船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録を御確認ください。
議事録のとおりでよろしいでしょうか。

各委員

（「異議無し」）

宮里部会長

では、異議なしということで承認されたものといたします。

続きまして、議題 2 の管内の雇用状況等について事務局に御説明をお願いします。質問は最後をお願いします。

事務局（野原補佐）

平成 2 7 年 6 月分の管内雇用状況等の概要について報告いたします。

● 求人状況について

新規求人数は 1 3 件でした。前月は 4 件で 9 件増加、また、前年同月は 2 件で 1 1 件増加となっております。月間有効求人数は 2 0 件でした。前月は 2 1 件で 1 件減少、また、前年同月は 2 5 件で 5 件減少となっております。

月間有効求人数 2 0 件の内訳としましては、商船等 1 8 件、漁船 2 件となっております。月末未済求人数は 1 3 件でした。

● 求職状況について

新規求職数は 1 2 名でした。前月は 6 名でしたので、6 名増加、また、前年同月は 6 名で 6 名増加となっております。新規求職数 1 2 名の内訳としましては、商船等 8 名、漁船 4 名となっております。月間有効求職数は 2 5 名でした。前月は 1 9 名でしたので 6 名増加、また、前年同月は 2 1 名でしたので 4 名増加となっております。

月間有効求職数 2 5 名の内訳としましては、商船等 1 9 名、漁船 6 名となっております。月末未済求職数は 1 3 名でした。

- 成立状況について
6月は5件でした。

- 求人倍率について
6月の月間有効求人倍率は、0.80倍でした。前月は1.11倍でしたので0.31ポイント減少、また、前年同月は1.19倍でしたので0.39ポイント減少となっております。

- 新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について
6月の新規求職者12名のうち離職者5名の退職理由としましては、船舶所有者都合4名、自己都合1名となっており、離職以外の方7名の求職理由としましては、全員就業中に転職を希望するものでした。
新規求職者が所属していた会社所在地につきましては、管内が6名、管外が6名となっております。

- 失業等給付支給内訳について
基本手当 受給者 実人員は3名、支給延べ件数は4件で、基本手当支給金額は466,479円、その他、再就職手当の支給が1件あり、再就職手当給付金額は275,277円でした。
総支給額は、741,756円でした。

宮里部会長

ただいまの説明につきまして、何か質問等ございますか。

大崎委員（労）

今月も求人・求職ともに2桁ということになってるんですけども、何か要因があったのか。もう1点、その下のパーセンテージなんですけども、このパーセンテージが示すものを教えてください。

事務局（野原補佐）

同一会社で複数の求人を出しているケースもありまして、求人は増えております。求職は退職による方が2名、現在仕事をしていて転職をしたいという方が7名でございますが、増えた理由は特に把握しておりません。

宮里部会長

新規求人数が商船だと12名、それで求職者数は8名だけど、成立してよさそうなんだけど、やっぱり5件しか成立してませんよね。その辺は、ミスマッチですか。

事務局（野原補佐）

賃金や労働条件が合わなかったことや、求人のほうは資格者を採用したい、求職の方は初めて船員としてチャレンジしてみたいという方もおりまして、ミスマッチも多いと思われます。

宮里部会長

わかりました。

大崎委員（労）

パーセンテージについて、6月の求職数12名で、27年5月が6名、前月比が100%、どんな計算式で100%になったのか、また、求人数が13件で前月の5月が4件で、225%。よくわからないのですが。

事務局（宮里課長）

自動計算でやっておりますので、計算ミスはないかと思うのですが、後ほど確認し、後日報告します。

大崎委員（労）

それと、もう一点。求職者数が増えた中で、船社さんは即戦力で免状を持っている経験者が欲しいとは思いますが、船員不足の状況で、今は会社自らが船員を育てていく時代になりつつあります。そこで年齢のマッチングがあれば、会社に言って、若い子であれば育てる努力も必要じゃないかと思えます。即戦力だけを求めたら、先づぼみになると思えます。ぜひ船社さんのほうに口添えしていただければありがたいなと思えます。

事務局（野原補佐）

御指摘の点については、窓口でもアナウンスするようにしています。実際、今月の話ですが、船員未経験の面接に応じて頂いた船社さんもございました。

大崎委員（労）

ハローワークと総合事務局が、パイプがうまくつながって、そこで成立すれば、ハローワークも積極的に海のほうも薦めていただけるのかなという気もするので、ぜひよろしくお願いします。

宮里部会長

ほかに御意見はありませんか。

辻委員（労）

海上勤務中の転職希望が今回6名（管内）と多かったんですけど、理由として多かったのは、賃金の問題なのか、労働条件か休暇とか、その辺がわかれば教えていただけたらなと思えます。

事務局（野原補佐）

待遇面に不満がある方もいましたが、それ以上は細かく聞いておりませんので、詳細は把握しておりません。

辻委員（労）

賃金っていう話であれば、中央のほうでも最低賃金が引き上がる、諮問するかという議論がされています。やはり賃金というのは求職する面で重要な要素であり、底上げをするという意味ではそういう要望があるという

ことを地方でも考えていかなければならないと思います。特に船員が不足している時代ですので、賃金を含め、転職者希望者が何を求めているのかというニーズは聞いておいていただけたらなと思います。

伊禮委員（使）

（沖縄県における海技免状更新講習の増回に関する意見あり）

辻委員（労）

（沖縄県における上級海技免状失効再交付講習の増回に関する意見あり）

宮里部会長

意見交換はこれで終わりとしします。事務局から連絡をお願いします。

事務局（西専門官）

8月の船員部会は8月28日金曜日、5階海技試験室で、14時から開催いたします。また出席できない場合は事前に事務局まで御連絡ください。

今回の議事録案につきましては後日、いつもどおりメールで照会させていただきますので、必ず御確認し御連絡をお願いします。

最後になりますが、労働者委員の辻委員から今月で船員部会の委員を辞任されるということですので一言御挨拶をいただきたいと思います。よろしくをお願いします。

辻委員（労）

（離任のあいさつ）

宮里部会長

貴重なご意見ありがとうございました。

それでは、本日の部会はこれで終了いたします。

お疲れさまでした。